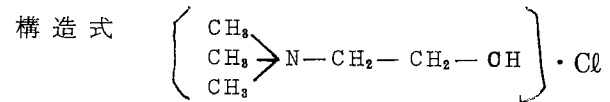


N, N, N-トリメチル-2-ヒドロキシエチルアンモニウムクロライド
(通称塩化コリン) の分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和51年6月23日～昭和51年8月27日
2. 試料名 N, N, N-トリメチル-2-ヒドロキシエチル
アンモニウムクロライド(通称塩化コリン)(試料No. 228)

分子式 $C_5H_{14}ClNO$



3. 試験方法及び条件

環 保 業 第 5 号
薬 発 第 615号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
49基局 第 392号 }

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

3.2 酸素消費量測定

3.1 の記録による

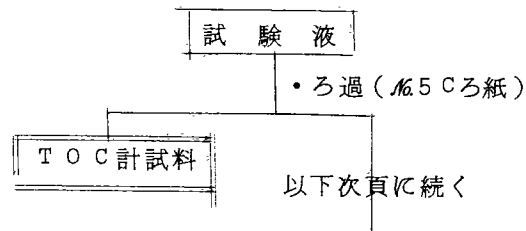
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器

全有機炭素分析計

紫外可視自記分光光度計

(b) 分析試料の前処理



前頁より引続き

- 分取 40 ml
- ← 2.5 % 水酸化ナトリウム水溶液 5 ml
- ← 発色剤※ 5 ml
- 放置 15 分
- ろ過 (汚泥系のみ)

吸光度計試料

※ 発色剤

- (1) ニトロプルシドナトリウム水溶液 10 % 20 ml
- (2) フェリシアン化カリウム水溶液 10 % 20 ml
- (3) 水酸化ナトリウム水溶液 10 ml
- (1)(2)(3) 混合 20 分後に使用

参考文献

H, Wachsmuth, J, Pham, Berg., 18, 373 (1973)

(c) 分析条件

全有機炭素分析計 (TOC 計)

流速 TC 回路 200 ml/min

温度 TC 炉 910℃

紫外可視自記分光光度計 (吸光度計)

波 長 500 nm ~ 600 nm

スリット幅 4 nm

使用セル 石英セル 10 mm

4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	93.5	1	—
T O C 計による結果	100	2	1
吸光光度計による結果	100	3	2

5. そ の 他

操作上特に問題点はなかった。

以 上